

ハイロチュウヒ

学名	Circus cyaneus (Linnaeus,1766)	
目名	タカ目	
目名学名	FALCONIFORMES	
科名	タカ科	
科名学名	Accipitridae	
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：掲載なし



【選定理由】

全国的に飛来する個体数は少ないが、河川改修、開発などにより広い湿原、アシ原が激減しており、生息に適した環境が少なくなっている。

県内分布	海岸部、河川の湿地帯、長者原周辺の草地に飛来する希な冬鳥。
分布域	日本全国に少数が飛来する冬鳥。
世界的分布	旧北区の広い範囲で繁殖し、冬季は南へ渡り越冬する。
生息環境	草原や湿地に生息する。地上付近を低空飛行したり、地上を徘徊しながら獲物を探し、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食べる。
現状	県内の越冬個体数は10数羽程度であると推定される。
備考	ワシントン条約附属書II